



上高瀬小だより



〈発行〉
三豊市立
上高瀬小学校



「雪に耐えて、梅花麗し」



寒い日が多くなりました。大寒から節分の2月3日までが、1年で一番寒い時期だと言われています。そんな寒い時期でも、元気に歩いて登校したり挨拶をしたりする子どもたちの姿を観ると、とてもうれしく、温かい気持ちになります。また、どの学年も今は体育の時間に縄跳びの練習に頑張っています。縄跳びは、練習すればするほどうまくなります。どんどん上達する子どもたちの姿に驚いています。

さて、2月1日の全校朝会で、「雪に耐えて、梅花麗し」という言葉のお話をしました。この言葉は、西郷隆盛の言葉だと言われています。「厳しい冬の寒さに耐えるからこそ、春に梅の花は美しく咲くのです」という意味です。

私たちの生活で考えると、「辛いことや苦しいこと、困難なことがあっても、我慢して頑張るからこそ、大きなことを成し遂げたりうれしい結果が返ってきたりする」ということです。辛い苦しいと思うのは、今までの自分を超越しようと頑張っているからであり、成長している証なのです。

今は、コロナのことでみんなが我慢して耐えています。正直、こんなに長く、そして今もこんなにたくさんの方が感染するとは思っていませんでした。「楽しい行事ができない」「自由に遊べない」と我慢することばかりですが、そのことで子どもたちの心は強く成長し、これからどんな困難に出あおうとも、乗り越えられるようになっていくと思っています。この苦しみは、一人だけではありません。みんなで乗り越えていきたいと思います。

また、新型コロナに感染してしまった人、濃厚接触者になった人、それから医療機関やその家族などに、差別する言葉やいじめのような言葉を言うことは絶対にしてはいけないことです。新型コロナに苦しめられている人たちをさらに傷つけ苦しめるような言葉や態度は、絶対しないことを約束しました。



表彰 おめでとう！



「香川県小・中学校総合文化祭展覧会」

☆書写の部

1年	〇〇	〇〇	〇	〇〇
4年	〇〇	〇〇	5年	〇〇 〇〇〇
6年	〇〇	〇〇		

☆平面の部

3年 〇〇 〇〇



「全国児童才能開発コンテスト科学部門」

☆財団科学賞 3年 〇〇 〇〇

「土砂災害防止に関する絵画」

☆入選 3年 〇〇 〇〇



「家庭の日」ポスター

☆佳作 3年 〇〇 〇〇〇



児童・職員がコロナウイルス感染者になった場合の対応について

香川県でも300人以上の感染者数が続き、だれが、いつ感染したり濃厚接触者になったりするかわからない状況です。上高瀬小学校では、児童・職員が感染者になった場合は、関係機関と協議しながら児童・職員の安全を第一に対応しなければいけないと考えています。対応には、保護者の皆様のご理解とご協力が不可欠です。以下のことについてよろしくお願いします。

- 感染の連絡は、学校にいつあるかわかりません。保護者の皆様に、夜遅くメールで臨時休業や学年閉鎖等の連絡をしたり、子どもたちの登校後に急なお迎えをお願いしたりする場合があります。お手をかけますが、定期的なメールのチェックをよろしくお願いします。
- 検査の結果が陽性だったり濃厚接触者と言われたりしたときには、すぐに学校に連絡をお願いします。（学校が休みの場合は、教育委員会学校教育課「73-3131」に電話をしてください。）
- 学校で濃厚接触者になった場合は、学校からご連絡します。検査や自宅待機等へのご協力をお願いします。